

# 生き!

## 料理したい



料理がしたい!の要望に応えられるように、一緒に料理練習を実施しています。

## 活したい



で行きたい!ようになりたい!ここから!

## 手を動かしたい



趣味活動や仕事に必要な手の動きの練習を実施しています。

## 話したい



気持ちを伝えるために必要な「話す」をわかりやすく練習しています。

## 病床

176床 (急性期一般病棟46床・地域包括ケア病棟46床・回復期リハビリテーション病棟84床)

## 診療科目

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・神経内科・外科・消化器外科・整形外科・脳神経外科  
皮膚科・リウマチ科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科 (計14科)

## ACCESS アクセス

### 公共交通機関

- 電車……………JR東海道線平塚駅下車
- バス……………JR平塚駅北口⑤番乗場「田村車庫行」、⑥番乗場より「本厚木駅南口行」「コンフォール平塚前」下車 徒歩約3分  
※「平11」系統及び「平57」系統は停車しませんのでご注意ください
- タクシー……………(北口・西口)約3分 ※ドライバーさんに「済生会湘南平塚病院」とお伝え下さい
- 徒歩……………(北口)約12分

### 車をご利用の方：駐車可能台数 61台 (うち車いす専用3台)

- 外来受診、お見舞いの方への「駐車料金割引サービス」があります
- 割引方法：駐車券を「1F⑥番入退院受付」に提示し認証を受けて下さい  
※夜間休診日等は、防災センターにご提示下さい ※駐車料金「精算前に認証」を受けて下さい
- 駐車場出口等での「精算後の割引処理はできません」
- 当駐車場は、三井のリパークに管理、運営を委託しています  
駐車場での「トラブルの際は」ゲート等にありますが「インターフォン」でお話しく下さい
- 入院される方の駐車、車路への駐車、歩道への乗り入れはご遠慮下さい



社会福祉法人 SAISEIKAI SHONAN HIRATSUKA HOSPITAL  
恩賜財団 済生会湘南平塚病院

〒254-0036 神奈川県平塚市宮松町18-1  
TEL 0463-71-6161 FAX 0463-71-6163  
<http://www.hiratsuka.saiseikai.or.jp>

## 社会福祉法人恩賜財団

## 済生会湘南平塚病院

## 回復期リハビリテーション病棟のご案内



### あなたがしたいことは何ですか?

## 歩きたい



歩きたいを叶えるために、安心安全な歩行練習を実施しています。

## 復職・運転したい



仕事に戻るため、車の運転をするために必要な評価や練習を行っています。

## 食べたい



おいしいご飯を安全に食べられるようになりたい!

# 生き!

## 自分で生



トイレに一人着替えられるまずは

# 当院のリハビリメソッド

## ① どの療法士が担当しても大丈夫！



経験豊富な療法士が、それぞれ患者さんの必要な内容をサポートします。

一般的に病院でのリハビリは担当制度が多い為、担当者の力量が、患者さんのリハビリ到達度に良くも悪くも影響を及ぼします。そのため当院では、経験豊富な療法士と、担当療法士がペアを組んで（定期的な実際の練習場面に参加して技術を伝える）実施するなど、どの患者さんも遅れをとることなく、同様の技術を受けられるようにしています。

## ② 患者さんのやる気を引き出す接し方がポイント！

やる気を出すには…  
**患者さんが自分で変化を感じとれること**  
**変わった瞬間に“喜びを分かち合う”**  
 これがポイントです。

リハビリは、患者さんがやる気になる事で、より効果を発揮できます。私たちは、人と人とのつながりを大切に、患者さんのやる気を引き出すため、心理学に基づいた接し方を行っています。

## ③ 効果の高いリハビリの導入



やる気になるだけでは不十分です。運動効果の高い手法も行っています。

- 生活に必要な手足の動きを反復して行う。
- 電気刺激による運動の促進
- 振動刺激を用いた強い感覚入力

脳卒中ガイドラインでも効果が高い内容を導入しています。

# 生き！ 生き！ リハビリのすすめ方

リハビリがどのように展開していくかは、気になるところです。

自分で生活したい

### トイレ動作



「便座が低くて立てない」  
 「座面が高いと立ちやすい」徐々に下げて練習します。

### 更衣動作



「何も見えなくなって怖い」  
 「輪っかだと、形がわかりやすいし、怖くない」恐怖心なく動きの練習をします。

ただ、日常生活動作の繰り返し練習ではなく、困っている内容を簡単に、患者さんが“やりやすい”ように工夫して行っています。

### 歩きたい



紐を利用して、足の重さを減らし、動き方をわかりやすくします。



屋外歩行は、綺麗な街並み、からシンティで行います。実際に買い物練習にも行きますよ。



歩きやすさを引き出すため、靴の中敷きをオーダーメイドで加工します。

### 手を動かしたい



手の基礎練習

基礎練習の後、希望の内容に沿った手の練習を行っています。

物品操作（お箸・鉛筆・お椀等）



パチパチパチと、お手玉をにぎるとお箸を使うのが楽。

パソコン作業



ゆっくり確実に！タイピングの練習も行います。

力仕事



腕を動かすのが楽！ダイナミックな動きの練習をします。

### 料理したい



千切りを想定した模擬練習。物差しと、鉛筆で線を描く。



包丁で、スポンジを切って、力の加減の練習。



実際に、食材を切ってみる。

刃物を安全に使用できるように、包丁を使用した両手動作は段階を追って進めて行き、調理練習にのぞみます。

### 食べたい



嚥下造影検査を行い、飲み込みの状況や適した食材を確認します。



食べる事が安定してきたら、自分で食べる練習をします。



オリジナルの道具で食べるための筋トシ、摂食嚥下チームがサポート。お口から食事ができるようにお手伝いさせていただきます。

### 話したい



顔面麻痺による構音障害で話にくい場合、麻痺側のトレーニングをします。



言葉が理解できない場合、単語の理解から始めます。



声が出にくい場合、歌などにより発声を促します。



オペラのように全身で表現し、言葉を出しやすくします。

### 復職・運転したい



自動車運転に特化した検査キットで調べます。

入院前の職場内容や車の運転希望の聞き取り。

復職・運転に必要な考える能力、運動能力を調べる。

必要性があれば、考える能力、運動能力のリハビリ実施。

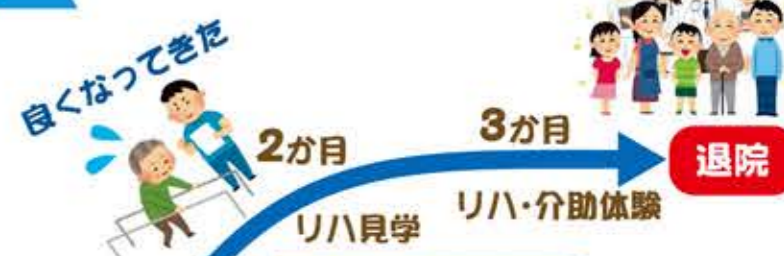
医師・リハビリ・看護師・ソーシャルワーカー、患者さんと家族で話し合いを行う。（復職・運転を実施するのが可能かどうか、工夫することや、気をつけることを話し合う）

※運転につきましては、二俣川免許センターでの判断が必要になります。

### ご家族の不安に対応したリハビリ



どれくらい良くなって、お家に帰ってくるがしら。



不安を解消するために  
 毎月のリハビリ見学で、リハビリの経過を感じてもらい、医師・看護師・リハビリ・ソーシャルワーカーとお話をしていく中で、不安なことを、一つ一つ解決しながら退院へ進めていきます。

※入院期間は患者さんの状態により変わります。

### 入院環境



公園と商業施設。入院中の気分転換に最適です。



1周約100mの廊下。幅も広いので歩行練習に最適です。



広々とした病室



リハビリ室は3階と4階の2フロアです。



料理の練習をします。

### 管理栄養士による栄養管理

入院中の楽しみでもある食事を美味しく召し上がれるような栄養サポートと、ご本人・ご家族に栄養食事相談を実施し、自宅等でご自身に合った食事療法が継続できるようお手伝いしています。



行事食（七夕）



常食



形態調整食（一口小）

### 充実した退院後のリハビリ

退院後もリハビリが必要な患者さんには、

- ・当院(医療保険)の通院リハビリ・訪問リハビリテーション
- ・関連施設(介護保険)の通所・入所・訪問リハビリテーション

をご利用頂くことが可能です。



関連施設（介護老人保健施設 湘南苑）